

美容の教科書

岸陽伸

人間には、ホムンクルスという概念があって、津液の身体間の循環が大切です。

血液が赤く見えるのは、血液の中に含まれている、赤血球のヘモグロビンのせいであり、本当は水(H₂O)を身体中に送っているのです。

細胞には、菌のような大きいものは浸透せず、ウイルスくらいの小さいものしか入れないのです。

肌は、酸素が独立すると、黒く見えます。

水素が独立すると、白く見えます。

つまり、40層の波を送って、水素と酸素を出合わせないといけないのです。